

研究課題名	頭蓋内脳波および脳磁図を用いたてんかん原生領域の探索と脳機能解析
研究の意義・目的	難治性てんかんで頭蓋内電極留置術を受けた患者さまを対象として、発作が起っていない時の脳波と発作時の脳波の局在を、脳波と脳磁図を用いて解析します。これらの結果とその他の臨床情報と合わせて、てんかんの局在部位の同定の妥当性を高めることを目的とします。また、頭蓋内電極を用いて行った電気皮質刺激マッピングの結果と、周波数解析の手法を用いて脳波と脳磁図で行った脳機能マッピングの結果を合わせて脳機能マッピングの精度を高めることを目的とします。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ~ 2028年3月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2014年4月から2023年9月までに大阪公立大学医学部附属病院脳神経外科で頭蓋内電極留置を受けられた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 ①年齢、性別、既往歴、てんかん発作型、てんかん症候群分類、罹患年数 ②内服薬：抗てんかん薬、その他の内服薬 ③検査所見：術前の頭皮脳波所見、MRI 所見、FDG-PET 所見、脳磁図所見 ④手術情報：手術術式、手術後の機能予後、手術後の発作予後
試料・情報を利用す る者の範囲	この研究は大阪公立大学医学部附属病院脳神経外科のみで行います。
試料・情報の管理に ついて責任を有する 者の研究機関の名称	公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 TEL：06-6645-3846 FAX：06-6647-8065 メール：gr-med-neurosurgery@omu.ac.jp 担当者：宇田 武弘 大阪公立大学医学部附属病院 脳神経外科